

※本公演では、障害は個人ではなく社会や環境の障壁によって生じるという考えから、「障害」を漢字で表記しています。

車椅子やストレッチャーで
いらしてもゆったり鑑賞

うれしい声を
上げてもOK!

跳びはねてもOK!

からだいっぱい
音楽を楽しもう!

障害のある方もない方も、子どもも大人も

みんなで共に音楽を楽しもう

美らサ운ズ コンサート 2026 in 宮城

ゲスト
福原 佳三

指揮
松元 宏康

ナビゲーター 粟津 ちひろ
演奏 琉球フィルハーモニックオーケストラ
with 東北の演奏家

演奏曲

- G線上のアリア/J.S.バッハ
- 喜歌劇「こもり」序曲/J.シュトラウスII
- 「芭蕉布」/普久原 恒勇
- 「威風堂々第一番」/E.エルガー
- ピアノ協奏曲 第20番 第2楽章/W.A.モーツァルト
- ゲーム音楽「文豪とアルケミスト」/坂本 英城
- 交響詩「フィンランディア」/J.シベリウス

※都合により曲目を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

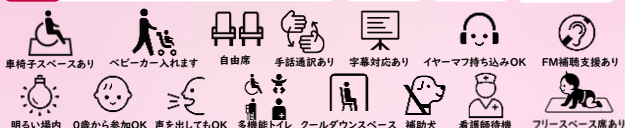
情報
保障

手話通訳、点字プログラム
字幕UDトーク、FM補聴支援システム

看護師
待機

補助犬
同伴可

クールダウン
スペース



主催：文化庁 共催：宮城県、東北福祉大学 受託/制作：一般社団法人 琉球フィルハーモニック
後援：沖縄県、仙台市(R8文文第105-37号)、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会
社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
公益財団法人 宮城県視覚障害者福祉協会、社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会
東北学院大学、NPO法人音楽のチカラ、公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団、
障害者芸術活動支援センター@宮城 (SOUF/NPO法人エイブル・アート・ジャパン)、河北新報社
協力：R10NET 素材提供：アクセシビリティビクトグラム



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

文化庁 令和8年度
障害者等による文化芸術推進事業
「ゆいまるミュージックプロジェクト」
※「ゆいまる」とは沖縄の方言で「助け合い」の意味

2026 10.25 SUN 入場
無料

先着 300名様
事前予約が
必要です

午後1時30分開演 | 開場 午後0時30分
終演 午後3時頃予定

宮城県庁1階ロビー 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1

【徒歩】JR仙台駅西口から約20分(約2km)
【バス】仙台駅前 → 「県庁市役所前」下車(約5分)、徒歩約3分
【地下鉄】仙台駅 → 勾当台公園駅(約4分・北2番出口)徒歩約3分 ※北2番出口は上りエスカレーターのみ設置

- 「県庁県民駐車場」は有料となります。また、公演当日は日曜日のため、「県庁県民駐車場」の混雑が予想されます。ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用いただくか、お車で越しの場合は、お時間に余裕をもって越しいただくようお願いいたします。
- 車椅子をご利用の方で、ご自身でお車を運転される方は、車椅子専用駐車場をご利用いただけます(要予約)。ただし、台数に限りがございますので、ご希望の方は、ご予約の際に併せて申してください。

お問合せ・ご予約

美らサ운ズコンサート受付窓口(マーベラス・スタジオ内)
Tel 090-2973-7958 (平日9:00~17:00)
Fax 098-857-5695
Mail churasounds2026@gmail.com

ご予約受付開始日 ※受付は10月23日(金)まで

8月25日より ▶ 全ての障害・難病のある方、ご家族、介助の方

優先受付開始 250席

9月25日より ▶ 一般も受付開始 50席

※お申し込み状況に応じて、座席数を変更させていただく場合がございます。
※FaxやMailでお申し込みの際は、人数、障害種、車椅子・ストレッチャーの利用、
補助犬同行、特記事項 等をご記入ください。

WEB予約

各予約開始日の午前7時より



公演特設サイト



ちゅ 美らサ운ズコンサートについて

「美らサ운ズコンサート」は音楽や福祉などの専門家や障害当事者らと共に、障害のある方やその家族、関係者が安心して音楽を楽しめる環境づくりについて話し合い、その実践の場として開催している共生型音楽会です。また、本公演では、障害のあるアーティストの活動の場の拡充と、共演している音楽家との相互理解と交流を深めていく場にもなります。さらに、公演終了後に、コンサートの様子や取り組みなどを

まとめた冊子を作成し、全国の関係機関等に配布することによって文化芸術による共生社会の推進を目指しています。



プロジェクト会議の様子

これまでの「美らサ운ズコンサート」

- 2019年、2020年 与那原町観光交流施設アリーナ
- 2021年 与那原町観光交流施設アリーナ、与那原町上の森かなちホール(ライブ配信)
- 2022年 うるま市きむたかホール
- 2023年 マティダ市民劇場(宮古島市)
- 2024年 石垣市民会館中ホール
国際障害者交流センター ビッグ・アイ(大阪府堺市)
(トークセッション)
- 2025年 国際障害者交流センター ビッグ・アイ



演奏中の出入り
喜びの表現はご自由に

補助犬と一緒に

手話通訳・点字プログラム・
字幕UDトークご用意

FM補聴支援システムのご
利用が可能

看護師も待機

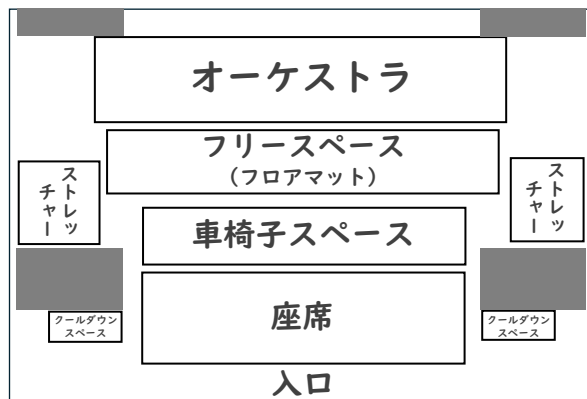


ゲスト紹介

ピアノ
福原 佳三

北海道室蘭市出身、宮城教育大学音楽科卒。在学中に宮城フィルハーモニー管弦楽団（現仙台フィルハーモニー管弦楽団）と共演し、ピアニストの道を歩む。2002年、ベートーヴェンピアノソナタ全曲演奏会を10年計画で始動、同年の宮城県芸術選奨新人賞を受賞。しかし2003年8月、東京上野で大型バイクにはねられる不慮の事故で右後頭部を強打し「びまん性軸索損傷」により左半身麻痺の後遺症を負う。絶望を乗り越え、2007年ベートーヴェンVol.Ⅳ「生きる証」で奇跡の復帰。2008年Vol.Ⅴ「愛」、2009年Vol.Ⅵ「新たな挑戦」と重ねた後、ロンドンで音楽を一から学び直す。2016年Vol.Ⅶ「支えるもの」、2018年Vol.Ⅷ「心から心へ」へと不屈の精神で想いを繋いだ。2019年「せんくら2019」に出演。また、2007年より始まった盛岡つなぎ温泉病院企画の「福原佳三ピアノコンサート」は、昨年（2025年）で19回目を数え、多くの患者へ希望を届け続けている。

ご観賞場所



Fax用お申込用紙

Fax:098-857-5695 Mail:churasounds2026@gmail.com

※メールでお申し込みの際は件名に「美らサ운ズコンサート」と入れ、以下の内容に即して送信してください。

お名前 団体でお申し込みの場合は 団体名と代表者名	フリガナ	ご連絡先	電話 メール	Fax
お申し込み人数	障害当事者 名 介助者、ご家族等 名 (車椅子 台 ストレッチャー 台) 一般 名	障害種 該当する項目に チェックを 入れて下さい。	☐ 補助犬の同行 ☐ 補聴システムのご利用(受信機借用) ☐ 会場の事前情報希望(入口、車椅子駐車場等)	
特記事項	※点字プログラムの必要冊数や必要な配慮、車椅子駐車場の利用希望(ご自身で運転される方)などがありましたらご記入ください。 ※また、医療的ケア等があり、県庁正面玄関での乗降(自家用車の入構)を希望される場合は、送迎時の入構許可証の発行を検討しますので、その旨をご記入ください。			

「基調講演&トークセッション」開催のお知らせ

オーケストラと合理的配慮

～だれもが共に音を楽しむ場をつくる～

10.24 SAT 日 14:00～16:30

(開場13:30)

2026

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 2階



基調講演 講師
きむ おんじ

金 彦志

東北福祉大学
教育学部教育学科教授

第1部 14:00～14:55

- ・基調講演「合理的配慮とは何か ～法制度と、その先にある実践～」
- ・「美らサ운ズコンサート」の取り組み

第2部 15:05～16:30 ・トークセッション&質疑応答

スピーカー/金 彦志 (東北福祉大学 教育学部教育学科教授)、常盤 成紀 (アミキティア管弦楽団主宰)、柴崎 由美子 (NPO法人エイブル・アートジャパン代表理事/事務局長)

松本 由美 (社会福祉士・プライト仙台 児童指導員/聴覚障害当事者)、我妻 雅崇 (((公財)仙台フィルハーモニー管弦楽団常務理事兼事業部長)

照屋 尚子 (おきなわふくしオンブズマン運営委員長/障害当事者家族)、上原 玲子 ((株)RedPro代表取締役/プロジェクトマネージャー)

モデレーター/樋口 良幸 (社会福祉士)



字幕対応あり



手話通訳あり

WEB予約



電話予約

090-2973-7958